

令和4年度天草市経済の概要

		R3年度	R4年度
経済成長率 (市内総生産額の比較)	3.4%プラス プラス成長	(201,598,417 千円 → 208,440,826 千円) (1.5%プラス → 3.4%プラス)	
市民所得 (市民所得額の比較)	2.3%プラス プラス成長	(166,713,097 千円 → 170,567,804 千円) (7.0%プラス → 2.3%プラス)	

[日本経済の概況]

令和4年度の日本経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いています。

このような中、令和4年度の国内総生産は、名目値(※注)で前年度比 2.3%増の 566 兆 4897 億円、実質値(※注)で前年度比 1.5%増の 551 兆 8139 億円となりました。

[熊本県経済の概況]

令和4年度の熊本県経済を県民経済計算からみると、県内総生産は製造業、運輸・郵便業などが増加し、電気・ガス・水道・廃棄物処理業などは減少したものの、名目値で前年度比 2.9%増の 6 兆 5651 億円となり、実質値では、同 2.3%増の 6 兆 4141 億円となりました。

また、県民所得は、前年度比 2.8%増の 4 兆 9090 億円となりました。

〈参考〉 名目値と実質値について

名目値とは、その時点での市場価格で算出した値で、物価変動の影響も含んで算出します。実質値とは、その時点の物価変動分を除いた値です。

市町村民経済計算では、各数値は名目値で算出しています。

[天草市の概要]

令和4年度の日草市の経済成長率は対前年度比 3.4%増のプラス成長となっています。産業別に見ると、第一次産業は対前年度比 4.0%の増加となっており、この主な要因として、水産業(対前年度比 10.3%増)の増加があります。次に、第二次産業では同 6.4%の増加となっており、この主な要因として、建設業(同 14.1%増)の増加が挙げられます。続いて、第三次産業は同 2.4%の増加となっています。電気・ガス・水道・廃棄物処理業(同

16.8%減)等の減少があったものの、運輸・郵便業(同 26.6%増)、宿泊・飲食サービス業(同 47.3%増)の増加が主な要因です。

また、市民所得については対前年度比 2.3%の増加となっています。雇用者報酬、財産所得、企業所得ともに対前年度比増加したため、全体でも増加となりました。

市民所得を総人口で割って算出した「一人当たり市民所得」(※注)は 2,346 千円で、対前年度比 4.5%の増加となっています。

(※注:「一人当たり市民所得」は、市民所得の総額(企業所得等が含まれる)を市総人口で割ったもので、個人の給与や実収入を表したものではありません。)

(各項目別解説)

■市町村内総生産

市町村内総生産(生産側)	208, 440, 826 千円
	前年度比 +3. 4%
水産業、建設業、運輸・郵便業、宿泊・飲食サービス業が増加し、プラス成長	

① 総生産額、成長率

第1次産業 農業、林業、水産業	実 数	11,034,803 千円	農業(前年度比+0.1%)、水産業(同+10.3%)は増加しましたが、林業(同▲4.5%)は減少しました。
	前年度比	+4.0%	
第2次産業 鉱工業、建設業	実 数	26,299,463 千円	建設業(前年度比+14.1%)は増加しましたが、鉱工業(同▲2.9%)は減少しました。
	前年度比	+6.4%	
第3次産業 第1次、第2次産業以外	実 数	168,276,126 千円	運輸・郵便業(前年度比+26.6%)、宿泊・飲食サービス業(同+47.3%)等は増加しましたが、電気・ガス・水道・廃棄物処理業(同▲16.8%)等は減少しました。
	前年度比	+2.4%	

② 産業構造構成比

	産業名	構成比
1 位	保健衛生・社会事業	19.9%
2 位	卸売・小売業	11.7%
3 位	不動産業	9.2%
4 位	公務	7.9%
5 位	建設業	7.4%

■市町村民所得

市町村民所得(総額)	170, 567, 804 千円
	前年度比 +2. 3%
雇用者報酬、財産所得、企業所得ともに増加している	

雇用者報酬	実 数	112,137,942 千円	賃金・俸給（前年度比＋0.9%）、雇主の社会負担（同＋1.0%）ともに増加しました。
	前年度比	＋0.9%	
財産所得	実 数	10,458,066 千円	受取（前年度比＋5.2%）は増加し、支払（同▲11.5%）が減少したため、受取から支払を差し引いた財産所得は増加しました。
	前年度比	＋6.9%	
企業所得	実 数	47,971,796 千円	民間法人企業（前年度比＋4.2 %）、公的企業（同＋18.8%）、個人企業（同＋4.9%）ともに増加しました。
	前年度比	＋4.6%	